

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

季刊誌「むらのおと」

むらのおと

Vol. 16
2017・冬

特集

冬の燃えさがる の活力！

小谷あゆみの「むらレポ」Vol.7

ささま(島田市)

interview

吉田たんぼ(吉田町)

地域いきいき共生！恩地町環境みどり会(浜松市)

イベントカレンダー



むらとリッぽ

- 中(西伊豆町)
- 寿太郎みかんのふるさと西浦(沼津市)
- 金太郎産湯の里湯船(小山町)
- 奥豊科・大川(静岡市)
- 額田用水の里(菊川市)
- 銅鐸と水田のふるさと中川(浜松市)

●二子湧水の里(御殿場市)

●蛭ヶ谷(牧之原市)

●大賀茂(下田市)

●そよかせ広場(掛川市)

●新所水とみどりのプロジェクト(湖西市)

《邑びとからのメッセージ》



ふじのくに 美しく品格のある邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成29年12月現在で113地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、113の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

- 12 十足（伊東市）
- 13 富戸吉田（伊東市）
- 14 伊豆月ヶ瀬梅の里（伊豆市）
- 15 桂流コシヒカリのふる里（伊豆市）
- 16 いずのやね茅野（伊豆市）
- 17 日本一の水わさびの邑（伊豆市）**新登録**
- 18 韭山多田（伊豆の国市）
- 19 韭山金谷（伊豆の国市）
- 20 浮橋（伊豆の国市）
- 21 丹那（函南町）

東部地域

- 01 寿太郎みかんのふるさと西浦（沼津市）
- 02 戸田（沼津市）
- 03 浮島（沼津市）
- 04 三島箱根西麓地区（三島市）
- 05 中郷地区（三島市）**新登録**
- 06 西澤水系（御殿場市）
- 07 沼田ロマンチック街道（御殿場市）
- 08 二子湧水の里（御殿場市）
- 09 セセラギ中清水（御殿場市）
- 10 パノラマ遊花の里（裾野市）
- 11 久米田（清水町）
- 12 上長窪地区（長泉町）
- 13 所領（小山町）
- 14 金太郎産湯の里湯船（小山町）
- 15 柚野の里（富士宮市）

伊豆地域

- 01 下大沢（下田市）
- 02 加増野（下田市）
- 03 大賀茂（下田市）
- 04 大川（東伊豆町）
- 05 上佐ヶ野わくわくの里（河津町）
- 06 伊豆見高入谷高原（河津町）
- 07 日野 元気な百姓達の里（南伊豆町）
- 08 伊浜地区（南伊豆町）
- 09 石部赤根田村百笑の里（松崎町）
- 10 中（西伊豆町）
- 11 日本一のだいたいの里「多賀」（熱海市）

平成29年12月現在

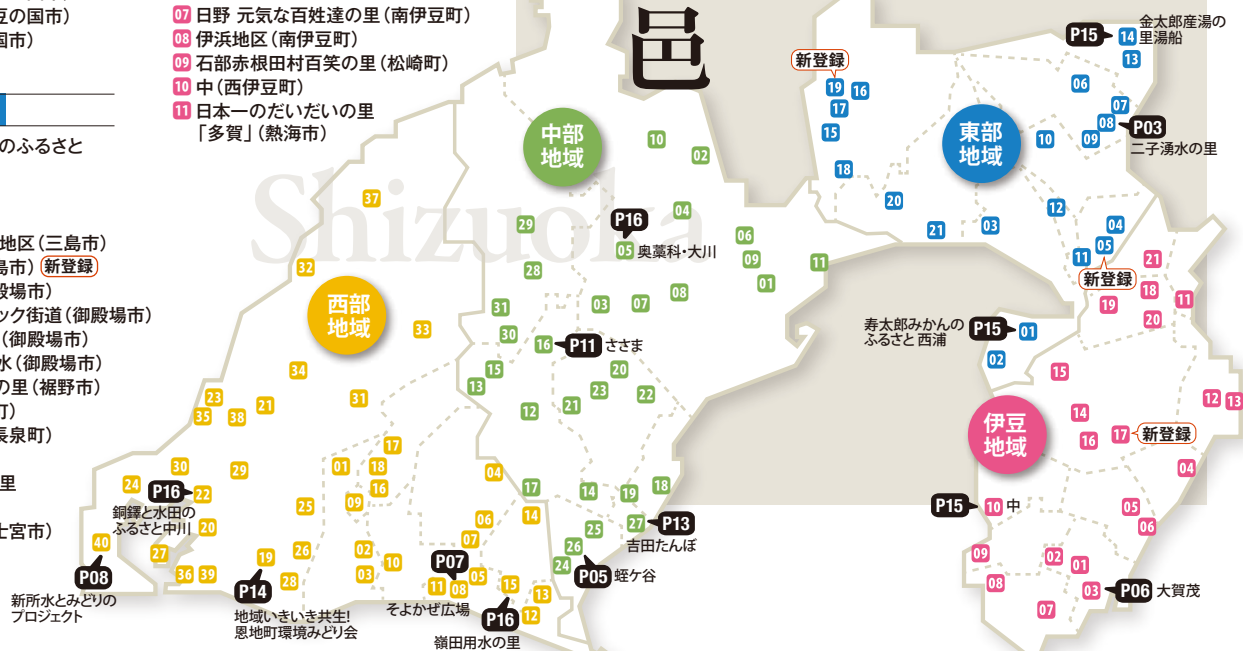
登録 113 邑

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

新登録 = 2017年新登録邑

P00 = 記事掲載ページ





Vol.16
2017・冬

CONTENTS

特集

燃えさかる 冬の活力!

- 08 二子湧水の里(御殿場市) ——— 03
26 蛭ヶ谷(牧之原市) ——— 05
03 大賀茂(下田市) ——— 06
08 そよかぜ広場(掛川市) ——— 07
40 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市) ——— 08
邑びとからのメッセージ — 09
静岡大学フィールドワークレポート ——— 10

小谷あゆみの「むらレポ」

- 16 ささま(島田市) ——— 11

インタビュー

- 27 吉田たんぼ(吉田町) ——— 13
19 地域いきいき共生!
恩地町環境みどり会(浜松市) ——— 14

むらとりっぷ

- 10 中(西伊豆町) ——— 15
01 寿太郎みかんのふるさと 西浦(沼津市)
14 金太郎産湯の里湯船(小山町)
05 奥藁科・大川(静岡市) ——— 16
15 嶺田用水の里(菊川市)
22 銅鐸と水田のふるさと中川(浜松市)

イベントカレンダー — 17



表紙/蛭ヶ谷(ひるがや)の田遊び
(牧之原市蛭ヶ谷)

毎年2月第2土曜日、蛭児神社(ひるこじんじゃ)の境内では、夕暮れから深夜にかけ、かがり火の前で氏子の若者たちが稲作の所作を模した「里田打ち」「田打ち」「稲刈り」など16演目を奉納し、その年の豊作と子孫繁栄を祈願します。鎌倉時代より続くこの「田遊び」は国の重要無形民俗文化財に指定されています。(詳しくはP5に掲載)



東山の茶文字の雪化粧/掛川市東山

- 13 嶺田用水の里(菊川市)
16 森町南部(森町)
17 天方(森町)
19 一の宮の里(森町)
19 地域いきいき共生!
恩地町環境みどり会(浜松市)
20 和地ふるさと会(浜松市)
21 夢未来くんま(浜松市)
22 銅鐸と水田のふるさと中川(浜松市)
23 大好き渋川(浜松市)
24 三ヶ日みかんの里(浜松市)
25 中郡地区(浜松市)
26 中ノ町地区(浜松市)
27 村櫛地区(浜松市)
28 大塚地区(浜松市)
29 都田地区(浜松市)
30 竜ヶ石山~西四村の里~(浜松市)
31 いっぶく処 横川(浜松市)
32 そばの里づくり佐久間(浜松市)
33 はるの山の楽校(浜松市)
34 ほっと龍山(浜松市)
35 ひずるしい鎮玉(浜松市)
38 らびりんすゆうとう(浜松市)
39 水窪地区(浜松市)
38 久留女木の棚田
~竜宮小僧伝説の邑~(浜松市)
39 美竹林と極旨野菜の里(浜松市)
40 新所水とみどりの
プロジェクト(湖西市)

- 20 殿(藤枝市)
21 本郷(藤枝市)
22 岡部本郷(藤枝市)
23 葉梨山水会(藤枝市)
24 菅山原(牧之原市)
25 坂部(牧之原市)
26 蛭ヶ谷(牧之原市)
27 吉田たんぼ(吉田町)
28 徳山(川根本町)
29 池の谷・閑蔵(川根本町)
30 地名(川根本町)
31 けっこい瀬平(川根本町)

西部地域

- 01 敷地村(磐田市)
02 とんぼの里 岩井(磐田市)
03 田原地区(磐田市)
04 茶文字の里 東山(掛川市)
05 高天神の里(掛川市)
06 東山口・西山口(掛川市)
07 掛川天守をのぞむ里(掛川市)
08 そよかぜ広場(掛川市)
09 源氏とひまわりの里(袋井市)
10 諸井里山の会(袋井市)
11 とうもんの里
(掛川市・袋井市・磐田市)
12 カカシ祭りの里 新野(御前崎市)
13 朝比奈(御前崎市)
14 千框の棚田(菊川市)

- 16 白糸の里(富士宮市)
17 南条の里(富士宮市)
18 内房の里(富士宮市)
19 天子ヶ岳の里(富士宮市) **新登録**
20 岩本山とかりがね堤を
守る邑(富士市)
21 富士山のふもとの郷を
守る邑(富士市)

中部地域

- 01 原・新丹谷(静岡市)
02 有東木(静岡市)
03 清沢(静岡市)
04 大沢地区(静岡市)
05 奥藁科・大川(静岡市)
06 清水区西里(静岡市)
07 水見色(静岡市)
08 奥長島(足久保)(静岡市)
09 布沢(静岡市)
10 大代(静岡市)
11 浜石岳と八千代の桜
(静岡市)
12 神座鶴網(島田市)
13 越地(島田市)
14 湯日(島田市)
15 拔里(島田市)
16 ささま(島田市)
17 間の宿 菊川(島田市)
18 中の島(焼津市)
19 西島(焼津市)

特集

燃えさがる

冬の活力

寒さの中にも燃えあがる邑の元気と活力。
絶えることのないそのエネルギーが
明日の夢を灯します。



①二子湧水保存会の皆さん。実際は全住民が会員で、春夏の河川美化作業は全戸参加で取り組んでいます。

②富士山の眺望が見事な邑では、稲やマコモタケを植える前の水田に美しい逆さ富士が現れます。

③④オーナー制の水かけ菜田は、米収穫後の田んぼを活用。今年は雨で種まき作業が遅れて心配されましたが、10月中に無事終了。

水かけ菜の収穫は2月下旬～3月中旬頃。水温約12度の湧水を畝にかけ流すことで土壌が凍らず、青菜も育つのです。





東部
08

二子湧水の里

ふたごゆうすいのさと

御殿場市二子

●車／東名高速御殿場ICまたは裾野ICから約10分

●電車／JR富士岡駅から徒歩約15分

●二子湧水感謝祭

期日：平成30年2月25日(日)

時間：午前10時～昼頃まで

会場：二子公民館(御殿場市二子375)

●二子地区水かけ菜オーナー募集

1区画：約4㎡(収量約9kg)

料金：2,000円

募集期間：11月中旬～12月下旬(定員になり次第締め切り)

申し込み先：JA御殿場富士岡支店購買部 ☎ 0550-87-1014



二子地区で生産されたマコモタケ(9月末～10月末)や水かけ菜漬(2月～3月)は、「さくら玉子」で有名な杉山養鶏場(御殿場市二子84-1-1) ☎ 0550-87-1727)などで購入可能。

清き湧水の里から 新たな魅力を発信

富士山の眺望を活かした景観整備や農家民宿など
未来へつなぐ事業にも着手

10 月中旬、コシヒカリの収穫を終えた二子地区の田には、新たな畝(うね)が立ち、漬物として人気の水かけ菜の種まきが行われます。春から秋は良質の米を育み、厳冬期でも青菜の栽培を可能にしているのは、年間通して水温約12度を保つ富士山の伏流水。「私が子どもの頃は、飲料も風呂も全部この水を使っていたんですよ」と、二子湧水保存会の三井米本会長は朗らかに笑います。古来より不動尊と水神宮の池から湧き出る水は、日量約2

万t。箱根連山を背に霊峰富士を望む二子の邑は、江戸時代に張り巡らされた水路にせせらぎの音が響く里山です。この神聖な水の恵みと先人が築いた宝を万世に残すべく、邑では全住民による「二子湧水保存会」を発足。水かけ菜田のオーナー制度や地元小学生による葉の摘み取り体験のほか、近年は休耕田を使ったマコモタケの栽培なども展開。毎年2月下旬に催される「二子湧水感謝祭」は、市場にほとんど出回らない水かけ菜の生

葉を使った料理や名物の「水かけ菜カレー」などが無料で振る舞われます。富士山の景観や大地の恵みを観光資源として活用するプロジェクトも始まりました。例えば、箱根に続く山にはアーモンドとイチヨウを植樹しハイキング道を整備。春は桃色の花、秋は黄葉が染しめるだけでなく、実の特産化も目指します。さらに、御殿場市の事業の一環で「こてんば農家民宿村」と銘打ち、2018年1月から二子地区で3軒の農家民宿がオープン。邑の魅力を伝えることで、移住・定住も促進したいと地域一体で取り組んでいます。



⑤ 邑には水神宮と不動池と呼ばれる2つの湧水池があり、おいしい水は汲み取り自由です。

⑥ 毎年、地元富士岡小学校の4年生が、湧水や水かけ菜栽培の歴史を学びながら収穫を体験。

⑦ マコモタケはイネ科の植物。クセがなく、炒め物や天ぷらなど何の料理にも合います。





蛭児神社の境内で真冬に行われる「田遊び」。どこかユニークな仕草の一つひとつに意味が込められています。

日本古来 今

の精神を に伝える 稀有な邑



地域内にある無人市。蛭ヶ谷の旬の作物が並ぶ。牧之原市蛭ヶ谷54



蛭ヶ谷で取れる自然薯はねばりが強くおいしいと有名。地元の小学校では自然薯の栽培体験を行っています。



①三人で口上を1時間もの間、詠み続ける。宴会の席を表現しているといえます。
②おつかあと呼ばれる妊婦の役のお腹には子宝を願う女性の下着を入れられ、神事ののちにお守りとともに返却されます。



ずっと変わらない 邑と神事の姿

静

寂の中、厳かに燃えるかがり炎を囲み、舞と口上のみの独特な雰囲気で行われる蛭ヶ谷の「田遊び」は、鎌倉時代より口伝で受け継がれてきた神事です。18〜40歳くらいの邑の男たちが農作業を模した16の演目を奉納し、豊作と子孫繁栄を祈ります。「ある大学の先生によると、昔の所作が残っている貴重な芸能だとか」と邑の人たちは語ります。

この小さな神事が、国の重要無形民俗文化財に指定されているのは、伝統芸能が各地で少しずつ変化していく近代で、古来の形を邑人が守り通してきたから。蛭ヶ谷には長い間30軒ほどしか民家がなく、隣町へ出かける手段も1本の農道だけでした。何を決めるにも心の通い合う仲間だけで話が済めば良かった環境も芸能があるのまま伝

承されてきた理由の一つでしょう。今ではアクセスが良くなりましたが、野菜をお裾分けしたり、困り事があれば助け合ったりと、隣人との境界が良い意味で曖昧。古き良き里山の姿がここにあります。

近隣には「子生まれ石」や「子生まれ温泉」など子宝をもたらしと伝わるパワースポットが多く、地域周辺の夫婦も子宝に恵まれているのだとか。近年ではそれが口コミで広まり、全国から観光客が訪れています。「田遊び保存会」という名称はありますが、地元でそう呼ぶ人はいません。団体名はなくても若い衆がまとまってやっていたし、それが当たり前」と邑びとたち。神事を日常の延長として捉えている蛭ヶ谷こそ、日本古来の八百万の神の精神を今なお受け継ぐ、貴重な人々なのかもしれません。



牧之原市蛭ヶ谷

●車／東名高速牧之原ICから約5km(約10分)
●電車・バス／金谷駅から自主運行バス(相良行)で「JA萩間支店」下車(約30分)

●田遊び／2月の第2土曜

地域愛で絆育む 柿とみかんとれんげの里

伝統文化と自然環境を守りつつ、
工夫を凝らしたイベントの開催で地域を活性化

昔、都落ちしてこの地で成功した「荒井の長者」が、蔵三分の財宝を埋めたという民話が残る「三倉山」。麓には遺跡も点在するこの御山を仰ぐ大賀茂は、下田市西部の内陸にある山間の里です。邑では温和な土地の良さを活かし、約20軒の農家が果樹狩り園をスタート。かつては「柿とみかんの里」と呼ばれるほど繁栄しました。高齢化により、現在体験狩りができるのは「農園のみですが、代わりに今は5軒ほどのみかん専業農家が、独自に研究と努力を重ねて日々奮闘しています。

この自然豊かな里山は、下田市の

郊外住宅地として今も移住者が微増中です。もちろん環境の良さもあります。が、「ここは隣近所のふれあいがあり、他所から来てもなじみやすい。皆、素朴で人がいいです」と、自身も移住組で現在は地域振興委員会会長を務める川野年男さんは語ります。

名物は4月の「れんげ祭り」。紅色のれんげ畑の上を約100匹の鯉のぼりが泳ぐ会場では、地元小学生による南中ソーラン演舞や餅つき大会など、老若男女誰もが楽しめる催しが満載。元は有志が田園活用に始めた祭りは、今や地区内外から2000人超が訪れる



①②「れんげ祭り」で南中ソーラン演舞を披露する大賀茂小学校の児童たち。祭りには近くの介護老人施設利用者も車いすで参加するなど、バリアフリーです。

③伊豆八十八カ所及び伊豆横道三十三観音霊場の札所でもある曹洞院は、左甚五郎が手掛けた山門が残る名刹です。

●大賀茂イルミネーション
期日：平成29年12月上旬～平成30年1月上旬までの日没後
会場：れんげ祭会場の畑(下記参照)
●大賀茂れんげ祭
期日：平成30年4月中～下旬の日曜日
時間：午前10時～午後2時
会場：下田市大賀茂・東海バス「金山」バス停すぐそば



名物の「柿・みかん狩り」は、10月中旬～11月末にかけて「まつば農園」(下田市大賀茂336-2 ☎0558-22-8400)で楽しめます。

古くは山岳信仰もあったという三倉山は邑のシンボル。麓には金山遺跡や大賀茂遺跡などの史跡が残ります。



伊豆
03 大賀茂
おおがも

下田市大賀茂

●車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから約120分
●電車・バス／伊豆急行線伊豆急下田駅から東海バス「大賀茂」または「堀切」行きで「金山」下車



④邑人の皆さん。左から三倉会長・外岡康光さん、地域振興委員会会長・川野年男さん、現大賀茂区長の増田敏男さんと前区長の外岡勝博さん。

⑤⑥「どんぐり農園」として50種類以上のみかンを栽培する外岡さん一家。現在は大賀茂地域振興委員会が主催する「大賀茂れんげ祭り」は、来年で24回目。地元JAや多くの人々の協力のもと行われています。

⑦名産品の柿は個人の無人販売でも購入可能。



見るのも摘むのも食べるのも自由な菜の花畑。一度来れば何度も楽しめます。

見てよし、摘んでよし、 食へてもよし!? の菜の花畑

西部 08 そよかぜ広場

そよかぜひろば

掛川市大坂

- 車 / 東名高速掛川ICから20分
- 電車・バス / 掛川駅北口から バス 25分
釜田入口下車 徒歩10分



- 1 菜の花まつりでは菜の花を使った、揚げたてのてんぷらや、お味噌汁がいただけます。
- 2 菜の花まつりと一緒に開催されたスプリングコンサート。アーティストや地元の学生によるパフォーマンスが行われます。
- 3 掛川市文化会館シオーネの建設を機に、周囲の景観を良くしようと、このプロジェクトが始まったそうです。

よろこびが咲く フラワーガーデンを 次の世代へ

2

万3000平方メートルの広大な敷地に、春

は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスと季節の花が咲き誇る掛川市大坂の「そよかぜ広場」。ただ単にキレイな花が見られるというだけなら他にいくらでも良いところがあるでしょう。しかし、『いつでも誰でも勝手に摘んでいい』というのはあまり聞きません。特に鮮やかで美しい菜の花は、天ぷら、おひたしなど、食べても美味しいと大評判。ビタミンも豊富で健康的、しかも無農薬で育てているので安心です。そんな菜の花料理が振る舞われる「菜の花まつり」は、毎年3月下旬に開催されています。

掛川市大坂はかつては農業が盛んで、田植えの時期には30人もの人が横一列に並び、競争しながら稲を植えるほど、とても活気があったそうです。しかし、若い人が皆、勤めに出るようになると、地域の農業は厳しい状況に。そんな中、少しでも景観を美しく保とうと、20年近く前に「東大坂花畑管理組合」が農家を中心に結成され、花畑をつくりました。最初は「どうせ誰も来ないだろうから」と、花を取り放題にしたといひます。その思いとは裏腹に、TVや新聞に取り上げられ、観光バスが来るほどの人気に。より多くの人に喜んでもらおうと工夫を重ね、平成15年に県内で行われた「わかふじ国体」の折には天皇皇后両陛下が訪れ、一面を覆うコスモスの眺めに驚かれました。

そうしてたくさんの人たちによるこびを与えてきた花畑を守る活動は、今では子どもや孫にも応援されるようになり、次代に向けて少しずつ受け継がれています。

見に来て!

夏にはひまわり、秋にはコスモス。広大な畑を花が埋め尽くす光景は一見の価値あります。

- 菜の花まつり / 3月下旬
- 大東文化祭 / 11月上旬





ふるさとを守る心が
どんどん広がっていく

浜

名湖の西、のどかな田園風景が広がる新所地域。6

月上旬、田植えの時期が終わるとともに、3000株以上のアジサイの花が一带を染め上げます。赤、青、白、ピンクに紫、水色。アジサイの花は種類によってまったく違った顔を見せ、初夏の新緑とのあざやかなコントラストを紡ぎだします。

湖西市立東小学校を起点に、2kmの道をすらつと並ぶアジサイのほとんどは「新所水とみどりのプロジェクト」によって植栽されたものです。かつて耕作放棄地が増え、整備するには地域住民の手を借りなければならぬ状況にありました。そこで農家たちが地域住民の心を動かそうと考えたのがアジサイの植栽です。「美しい景観を一度つくってしまえば、皆でそれを守ろうとしてくれるのではないか」。その期待は的中し、色とりどりの花が咲き誇

湖畔に色づく アジサイと邑の絆

ると住民の中に地域を大切にする気持ちがうまれ、ボランティアで草刈りをする人が現れるように。美しくすばらしい景色が、邑の文化として愛され始めたのです。

ほかにもこの地区では小学生に農業体験を15年以上行っています。1〜5年生まで、毎年違う作物で行われ、6年生は隣の

入出地区で漁師体験もするのだとか。自治体と学校の深いつながりがあってこそといえます。子どもも非農家の大人たちも農業を通して郷土愛を育む。新所には、綺麗なアジサイと豊かな心が、これからも息づいていくことでしょう。

①田植えはもちろん、塩水選、もみまきなど一連の作業や、昔と今のちがいを教え、農業の大切さや、やりがいを伝えています。

②農業体験には父兄も参加し、親世代にも農業を理解してもらうきっかけに。

③温暖な気候のもと、ハウスの中でのびのび育つスプレー菊。清楚で可愛い花を咲かせます。

④静岡県の無形文化財にも指定されている女河八幡宮例大祭神事。流鏝馬などの貴重な文化も古来より受け継がれています。

西部40 新所水とみどりのプロジェクト

しんじょみずとみどりのぶろじえくと

湖西市新所

●車／東名高速三ヶ日ICから約25分

●電車・バス／JR鷺津駅→遠鉄バス浜名湖電装・入出行→新所バス停下車約10分

見に来て!



●アジサイまつり／6月
第二日曜日
●女河八幡宮例大祭
神事／10月第二日曜日



3000株以上、10種類ものアジサイが一同に花開く。地域全体で創り上げた景色は格別です。

遙か、いにしえから伝わる 祖先のスピリット

正直最初はいいやや祭りに参加していました。けれど練習を一所懸命にやっているうちに、一つひとつの所作に込められた、メッセージのようなものが理解できるようになりました。大昔のご先祖様から受け取った大切な宝物です。昨年は重要な役も任せてもらえ、これからはそれを次の世代に少しずつ伝えていきたいです。



中部
20 蛭ヶ谷(牧之原市)
長谷川 力也さん

蛭ヶ谷で生まれ育ち、「田遊び」を演じはじめて18年。昨年は祭りの親方も務めた。



美しい邑の風景を守り
交流や活性化につとめる
キーパーソンから
まちのみなさんへのメッセージです

地味でも皆がいろんな工夫を 重ねて頑張っています！

内陸にある大賀茂は、海岸部のような観光資源は少ない地味な地域。でも、里山から生活を成り立たせるために、皆が土地の良さを活かし、いろんな工夫を重ねながら、堅実に頑張っています。道路やトンネルの整備により、近年は他所からの移住者が増えています。

すが、れんげ祭りも地域総参加で取り組むなど、ふれあいを大切に、様々な行事を催して盛り上げています。



伊豆
03 大賀茂(下田市)
外岡 康光さん

大賀茂出身。中学校で35年、小学校で2年間教職に就き、最後は母校の大賀茂小学校校長を務めて退職。現在は三倉会会長、県人づくり推進員など様々な役職に就任。

湧水が育む農産物を広め、 イチョウの名物化にも期待

二子の湧水は、富士山に降った雪や雨が50~70年かけて地下できれいにされて出て来るので、本当においしい。この恵みの水で育てた御殿場こしひかりや水かけ菜、マコモタケを、ぜひ皆さんに食べてもらいたいですね。今後は需要の多いマコモタケの生産も増やしたいですし、数年後にはイチョウの黄葉と銀杏も新たな名物にできればいいなと思っています。



東部
08 二子湧水の里
(御殿場市)
三井 米木さん

二子地区出身。長年中学校で教鞭をとり、最後は御殿場中学校長を務めた。前御殿場市教育長。現在は二子湧水保存会会長で地元の清浄神社の氏子会長でもある。

伝統的な手作り文化を 体験しに来て！

昔はお祭りなんかがあると、自分の家で甘酒やおしるこを作ったものです。それが今では、手作りの物がなかなか見られない世の中になりました。菜の花まつりや市の文化祭で振る舞われるものは、みんな邑人たちの手によって真心こめてつくったものです。ぜひ、一度味わいに来て、そして、自分でも作ってみてください。



西部
08 そよかぜ広場(掛川市)
泉地 一彦さん

掛川市大坂出身。東大坂管理組合代表。サラリーマンを経て、家業である農業を継ぎ、稲作を始める。最近では農業法人を立ち上げた。

もっと繋がりやの輪を 広げていきたい

新所は共同体としての意識が強く、協調性があり、とてもつながりが深いです。僕らの活動もだいぶ受け入れられるようになりました。これからは休耕農地を家庭菜園に利用してもらったり、ウォーキングイベントで農家の思いを知ってもらったりしながら、邑の人たちの絆を増やしていきたいですね。



西部
40 新所水とみどりのプロジェクト
(湖西市)
木本 忠義さん

農業を始めて48年。「きもと園芸」で一輪菊とスプレー菊(ディスバットマム)を育てている。

はじまっています!
大学とタッグを組んだ
邑の挑戦

静岡大学 フィールドワーク レポート

Shizuoka University
field work report

静岡大学では、農学部や新しく
創設された地域創造学環で、地
域課題を解決する能力を育むた
め、現地でのフィールドワークを
行っています。大学生による邑で
の活動レポートを掲載します。



太陽を制し、風土に適した 栽培システムを確立する

「子供の頃、家族旅行をした記憶
はない」。折戸（清水区）の糠谷農
園に生まれた糠谷明さん（静岡大学
名誉教授）は、野菜園芸学の研究に
没頭しました。「実家の農業とは違
うスタイルを目指す。経験と勘でや
る農業から理屈で儲かるサイエンス
農業に」。2009年に糠谷さん



は、株式会社静岡ア
グリビジネス研究所
を起業し、代表取締
役社長に就任しまし
た。養液栽培や環境
制御の研究成果を社
会に問う挑戦が始ま



糠谷明さん

「天空トマト」で 家族旅行の夢実現へ

～山間地の気候や風土を活かして、新たな農業にチャレンジ!～



「静岡は真夏になると、スー
パーから県内産トマトが姿を消
す。その時期に市場投入できるト
マトがあれば高単価で売れる」と
いう、糠谷さんの期待に応える生
産農家が現れました。「静岡のマ
チュビチュ（標高700m）こと、
梅ヶ島・大代地区で原木椎茸栽培
に取り組む志村農園の志村吉紀さ
んです。志村さんは、2014年か
ら試験栽培をはじめ、今年
（2017年）から、本格的にトマ
ト栽培をスタートさせました。そ
の名も「天空トマト」。静岡市内の
スーパーや八百屋で手にすること
ができます。何よりもおいしいトマ
トを届けるため、農家の負担を軽
減するため、農村を守り繋げるた
め、糠谷さんと志村さんは実践と
研究を重ねています。

標高が高く、涼しい大代でのト
マト栽培は、果実が割れにくく夏
の栽培に向いているそうです。しか



1



2

1.左：志村吉紀さん、右：執筆者 小山ほなみ
2/3.大代で育ち、収穫された「天空トマト」

3

し、今年の問題が起きました。8
月の記録的な長雨で実の出来が悪
い上、病気になる結果、
市場に県内産が少なくなる夏に収
量が下がってしまいました。「光合
成が園芸生産の基本。ただ地域や
土地によって条件がすべて違う。や
りながら最適管理を見つけていく
ところが大変だけど、面白い」と糠
谷さん。安定生産があつてこそ、今
話題の6次産業化や高付加価値化
も成り立ちます。風土に適した栽
培システムをいかに確立していける
のでしょうか。来年に期待です。

志村さんの挑戦には野望があり
ます。次の世代に農業の可能性と
楽しさを伝えること、自分が育った
土地と村をこれからも存続させる
ことです。「大代で農業を始めるた
めに人が戻ってくるように」と期待
して。「トマトで儲かるなら大代に
戻りたい」という声も聞かえてきて
いるとか。「何をやるにも仲間が必
要」と志村さん。「新規就農者は、
お金がない、技術がない、販路がな
い。それをトータルで支援していき
たい。そのとき、個人で儲ける農業
ではなく梅ヶ島の地域全体で儲け
るようなやり方を考えることで農
村を救える」とは糠谷さん。

山間地域の特徴ある気候や風土
を活かした、新たな農業への挑戦
は、持続可能な邑づくりを目指す
他の邑へも、ヒントを与える取組と
して、これからも注目です。

文：小山ほなみ（静岡大学農学部農食
コミュニケーションコース2年）
編集：藤本穂彦（静岡大学農学部准教授
取材協力：松利喜（静岡市葵区七間町11
1 ワシントンホテルプラザ2F）

暮らしぜんぶ手づくり リアルジャパンは ここにある

小谷 あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村を取材。NHKEテレ「ハートネットTV 介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信中。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員

静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員

小谷あゆみの
「むらレポ」
Vol.7



山奥の弁当屋
「ひなたぼっこ」

いつもは5人で活動。
成瀬ます江さん、杉山君
江さん、中村町子さん、
滝上悦子さん(中央)。

廃校をにぎわいの場に
4百人の邑に4千人が！

地

球上で最も緑茶を愛するシ・ティー宣言をしている静岡県島田市。市内から大井川鐵道に沿って車で1時間、峠をいくつも超えて行くと、茶園の広がる人口4000人の笹間地区があります。

今から10年前、地元には小学生9人、中学生11人を最後に小学校と中学校が同時廃校となりました。地域の人は、空き校舎を寂しいまま終わらせるわけにはいかないと、廃校から2年後の2009年、自然体験やスポーツ、様々な活動や宿泊施設として「山村都市交流センターささま」を立ち上げました。その活動を引きつづけて来たのが、館長の北島享さん(76)です。

この小さな山あいのむらでは、2年に一度、来場者4000人を超える「大イベント」ささま国際陶芸祭を開いています。4回目の今年は世界17カ国から陶芸家が集います。

きっかけは、まだ学校のあった頃、海外でも活躍する愛知県瀬戸市の陶芸家、道川省三さんを地元小学校の講師に招いて、陶芸体験ワークショップを開いたことでした。初めてやってきて笹間を見た道川さんは、いかにも静岡らしい茶園景観に感動し、世界じゅうの陶芸家の友達を招いて催しができるかと、6年前から「ささま国際陶芸祭」が始まったのです。

歴史のないのが地域の宝
空き校舎があったからこそ

私が驚いたのは、笹間には陶芸の縁もゆかりもなかったということです。思わず尋

島田市川根町笹間

●車／新東名高速島田金谷ICから45分、または静岡SASマートICから50分
●電車・バス／大井川鐵道「笹間渡駅」下車、島田市コミュニティバス 笹間渡笹間線 日掛方面行「笹間渡駅」→「出本」(約20分)

むらの商店
「しんちゃん」
夫妻が持つのは
干した「ずいき」。



フランス人陶芸家のジョセフィンさんお気に入りの笹間の風景。山村都市交流センターささま館長・北島享さんと。



ひなたぼっこのお母さんがつくる
「きまぐれ弁当」

ほぼすべてが笹間産。
60年前の在来そばの
栽培にも挑戦中。

平均年齢は
69歳ぐらいかしら。
あはははは。



陶芸祭で制作された巨大な陶芸
オブジェがむらの各所にあります。



ささま国際陶芸祭のテーマは
「YOU KNOW ME」(湯呑み)



ねると、陶芸祭実行委員会会長も務める北島さんは、
「陶芸に関係のない町だったからよかったみたいです。しがらみがないから自由に新しいことがやれたんです」と答えてくれました。
なるほど！地域資源とは何か？私たちはとくに歴史や偉人、遺産に頼りがちですが、笹間に国際陶芸祭が生まれたのは、その歴史がなかったからです。しかし同時に、どんな夢も邪魔されない自由な場と、文字通りの空きスペースが笹間にはありました。それゆえに、外からやって来た陶芸家を友として手をつなぎ、世界と繋がる陶芸祭という新たな宝を生み出すことができたのです。
この縁により、フランス人の陶芸家の卵、ジョセフィン・マリノさん(23歳)が、今年6月から笹間に移住して創作活動をはじめました。笹間のよさを尋ねると、
「自然の中や茶園の間を散歩するとリラックスできて、創作に向いている。ここの暮らしは、お茶もシイタケも味噌も野菜もイスまでみんなハンドメイド。これほどリッチなカルチャーはない」と話してくれました。さらに、「日本の都市にもあちこち行っただけで、リアルジャパンはここにある」と言い放ったのを聞いてわたしは、泣きたいような気持ちになりました。
本当の日本はここにある。地域で自立して物を創り、自然に感謝する暮らしこそ美しい。農業、林業、料理、木工、陶芸、人は本来、みんな創造性を持っています。そのスキルや個性は、小さなむらの方が発揮しやすいのです。
さて、ジョセフィンさん唯一の悩みは、ひなたぼっこのお母さん達のこはんや、地域のみなさんのおすそ分けがおいしくて、体重が10kg増えたこと。ささまのこはん、おいし過ぎるのよね〜！

* Interview *

「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、
そこでの活動や魅力について聞いてみました。

20年近く務めた広告会社で培ったパソコンの技能は、今でも役に立っています。



千年の時を刻むたんぼと ローカルコミュニティの絆

◆吉田たんぼ営農組合 組合長 吉永貢さん

吉 田町は、コンパクトな町ながら、シラスが水揚げされる漁港や大正時代から続くウナギの養殖池があるなど、名所がたくさんあります。平安時代から稲作が続けられてきたとされる「吉田たんぼ」と呼

ばれる広大な田園風景もその一つ。昭和30年頃からはレタス栽培が始まり、夏には米、冬にはレタスと、季節によって景観を大きく変えて、地域に豊かな美りをもたらしてきました。

そんな吉田たんぼで農家を営んでいるのが吉永貢さんです。若い頃はサラリーマンを

1. 遙かな歴史を思わせる「吉田たんぼ」。空と稲穂が、どこまでも広がっています。
2. 毎年文化の日に催される小山城まつり。シラスやレタスなど特産品の販売や、中学生による演奏会などで盛り上がりします。
3. レタスは、トンネルを架けて温かくしたり、世話が大変。だからこそ収穫の喜びもひとしおです。
4. 大井川用水を利用して作られる米は、とてもおいしいと評判。

していましたが、歳を重ねるうちに、農業に魅力を感じるように。「親の手伝いをずっとやってきたけれど、自分なりのアイデアで挑戦してみたい」と、20年近く勤めた会社を退職し、高額の機械を導入するという人生の大勝負に。会社員時代の経験を活かし、データを駆使した農業で見事に成功を収めました。ひたむきに農業に取り組む姿勢が周囲から認められ、昨年には、環境保全活動などで農地を次世代へつなぐ「吉田たんぼ営農組合」のリーダーに選ばれました。さらに片岡西中生会農業支援部の会長にも就任し、農地の整備活動のために国の補助金を申請し、交付を受けました。除草から水路清掃まで行うなど、吉田たんぼの保全にいつそう情熱を傾けています。「うまくいかないこともありました、そんなとき『大変だな』と言ひ合える仲間がいたからこそ楽しく続けてこれました」と吉永さん。強い横のつながりも、この邑の大きな原動力です。

「先祖が大切に受け継いできた吉田たんぼと仲間との絆を大切に、これからもどんどん新しいことにチャレンジしていきたいと思いますよ」。吉永さんの笑顔に邑の明るい未来が見えてきます。

中部 27 吉田たんぼ よしだたんぼ

榛原郡吉田町片岡・住吉

- 車／東名高速吉田ICから国道150号 経由約10分
- 電車／バス／JR静岡駅→静鉄バス特急静岡相良線→吉田町役場バス停下車（約40分）

●小山城まつり／11月3日
吉田たんぼで収穫された新米やレタス等の地場産品が販売されます



1. 月一回、第三日曜日に開かれるみどり朝市は、安くて新鮮な野菜が手に入ります。100回を超え、すっかり地域交流の場に。
2. 子どもたちによる野菜作り。幼児・小学生だけでなく、高校生にも体験学習を行っています。校外活動にははじめをなくす効果もあるのだとか。
3. 子どもたちの植えたサツマイモを守る変わった案山子は、地元の方ではなく恩地町の取組みに共感した他町の夫婦が作ってくれたんだとか。



多目的な農地の活用で 日本の農業のヒントに



◆見野閔一郎さん
浜 松駅から車でわずか10分、都市近郊にある恩地町は、住宅と農地が入り乱れる地域です。その特性を活かし、農家だけでなく様々な人が田畑を利用しています。たとえば、幼児や小学生に対しての「野菜作り体験学習」や、一般の市民に無償で土地を貸し出す「市民協働菜園」など、子どもも大人も皆で汗を流して農業を楽しんでいます。

見野閔一郎さんは、こうした多様な農地活用を始めるきっかけとなった人です。自治会長を務めていた平成19年、農地等の保全活動を支援する「ふじのくに美農里プロジェクト」

を機に「恩地町環境みどり会」を設立しました。「もともと実家が農家なので、昔の農村風景はよく覚えていいます。それが徐々に荒れていくことが寂しくて、何とかしたいと思ってたんです。当時はハウスの中に5m近い木が生えていたりしましたからね」。そんな気持ちから始まり、協力してくれる人を年々増やしながら、みんなで昔の風景を取り戻していきました。



昭和30年代には見渡す限りの田園風景だったという恩地町。面積は減りましたが、今でも秋の実りは見事の一言です。



4. 自治会長として活動をひっぱっていた当時、運送会社を任せられ、多忙を極めていたと言います。
5. 多様な取組みが評価され、平成24年には「静岡県コミュニティづくり推進協議会」の優良賞を受賞しました。

●みどり朝市／毎月第三日曜日、朝9時から9時30分まで
 地域の旬の野菜などが並びます

地域いきいき共生！ 恩地町環境みどり会

ちいきいきききょうせい！
 おんちちようかんきょうみどりかい

浜松市南区恩地町

- 車／東名高速浜松ICから約15分
- 電車・バス／JR浜松駅→遠鉄バス遠州浜崎線→芳川西バス停下車徒歩5分

こんどの休日、プチトリップしてみませんか？

むらとりっく5P

TRIP



伊豆
10

中 なか

賀茂郡西伊豆町中

●車／東名高速道路沼津ICまたは新東名高速道路長泉沼津ICから西伊豆方面へ約1時間30分

●電車・バス／伊豆箱根鉄道修善寺駅から東海バス松崎行きに乗り、仁科車庫バス停で東海バス宮ヶ原行きに乗り換え海名野バス停下車

歴史トリップと日帰り温泉で ゆっくりのんびり

西伊豆では珍しい水田地帯が広がる中地区は、温暖な気候に恵まれているためキンギョソウ等の栽培が盛んに行われ、地域の特産品になっています。地元の人たちが敬うのは、樹齢数百年のビャクシン2本が鎮座する駒形神社。農業の神様として親しまれ、毎年2月11日と11月2～3日には五穀豊穡を祈って神楽が奉納されます。駒形神社から歩いてすぐの東福寺には大正時代に描かれた五百羅漢があり、区域を流れる仁科川沿いには町営の日帰り温泉施設「せせらぎの湯」もあります。冬でもちょっと温かい中地区をゆっくりのんびり散策してみませんか。



東部
01

寿太郎 みかんの ふるさと 西浦

じゅたろうみかんのふるさとにしよう

沼津市西浦

●車／東名高速道路沼津ICまたは新東名高速道路長泉沼津ICから国道414号線経由で約55分

●電車・バス／JR沼津駅から東海バス江梨行きに乗り、西浦農協バス停下車

濃厚な味わいのミカンと 海沿いのドライブで自然を満喫

小ぶりながら実がしまり、甘みと酸味のバランスに優れた濃厚な味わいで知られる「寿太郎みかん」。その寿太郎みかんのふるさと、駿河湾越しに富士山を眺められる沼津市西浦にあります。昭和50年に山田寿太郎さんが枝変わり木を発見して以来、地区の人たちは原木を大切に保存するとともに、寿太郎みかんの増産に努めてきました。繁忙な収穫期には援農ボランティアを募り、参加者は農業体験と豊かな自然を満喫できます。駿河湾沿いを走る県道17号線は爽快なドライブコースとしても人気。寿太郎みかんはもちろん、柑橘類を多用したお土産も見逃せません。



東部
14

金太郎 産湯の里 湯船

きんたろうぶゆのさとゆふね

駿東郡小山町湯船

●車／東名高速道路御殿場ICから約20分

●電車・バス／JR駿河小山駅から徒歩20分

富士山の東麓に広がる水田は あじさいや農作物が人気

金太郎が産湯に浸かったと伝わる駿東郡小山町湯船地区。あたりは中山間地域総合整備事業によって、ほ場が整備され、棚田状の水田が広がっています。毎年6月になると地域の人によって植栽された約3,000本のあじさいが咲き誇り、「湯船あじさいまつり」には多くの観光客が詰めかけます。同地区は富士山からの湧水に恵まれ、地域ブランド米「ごてんばこしひかり」や水かけ菜の栽培も盛んに行われています。近くにある「道の駅ふじおやま」には農作物直売所「みくりやの郷」もあり、農作物や加工品も販売。富士山の恵みが味わえます。



あなたのまちの意外と近くに「邑」はあります！

MURA



茶祖と本山茶のふるさとで 里山の豊かな暮らしを体験！

静岡にお茶の栽培をもたらしたとされる「聖一国師」の生誕地・奥藁科大川地区。全国でも有数の水質を誇る藁科川の清流と、豊かな緑に囲まれた急峻な地形は、ブランド茶「本山茶」の故郷です。地域の特産をPRするために始めた「大間・縁側お茶カフェ」は、大間集落5世帯の縁側でお茶とお茶うけが味わえる人気イベント。開催日の毎月第1・第3日曜日には県内外から多くのファンが訪れます。近隣では福田寺観音堂で旧暦1月7日に行われる日向の七草祭り、湯ノ島温泉浴場など、里山の暮らしを体験でき、魅力がいっぱいです。ぜひ一度足を運んでみてください。



奥藁科・大川

おくわらしな・おおかわ

静岡市葵区(奥藁科) 大川

●車／新東名高速道路新静岡ICより車で約60分、同静岡SAスマートインターより約30分

●電車・バス／JR静岡駅から静鉄バス藁科線日向日行きに乗車(約70分乗車)、日向下車



今も地域の恵みを支える 江戸時代に築かれた農業用水

嶺田用水は、農地を渇水から救うために築造された農業用の水路。その完成は1600年代と言われ、菊川市の嶺田地区には、用水の計画を幕府に直訴した中条右近太夫を祀る井之宮神社があります。現在、同地域は用水のおかげで広大な耕地を手に入れ、水稻やアロマメロンなどの栽培が盛んに行われています。地元農家が開催する朝市「おばあちゃんのやさしい畑」では、季節の野菜や花なども販売。お互いにより良い農作物を作ろうという気運が強く、古くから伝わる食糧生産にける意気込みを感じます。国の重要文化財に指定されている黒田家代官屋敷も歴史ファンは必見！



嶺田用水の里

みなたようすいのさと

菊川市嶺田、および大石地区

●車／東名高速道路菊川ICから車で約20分

●電車・バス／JR菊川駅から静鉄バス菊川浜岡線御前崎行きに乗車、平田バス停で下車してから徒歩約15分



貴重な水生生物も生息する 清らかな田園で歴史散策！

弥生時代、豊作祈願の道具として使われたと言われる銅鐸。その銅鐸が7つも出土した浜松市北区細江町中川は、貴重な水生動物が生息する田園地帯です。化学肥料や農薬を静岡県基準より削減して栽培された特別栽培米「まいひめ」は同地区の特産。農村環境の保全と質的向上を目指す地域の取り組みは、そのまま生態系の保全にもつながり、農道の法面へ芝桜の植栽を行ったり、地域内の水田や用水路では、毎年子どもたちの生き物調査も行われています。出土した銅鐸は細江町気賀にある「浜松姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館」で見ることができます。悠久の歴史を感じに出發してみませんか。



銅鐸と水田の ふるさと中川

どうたくとすいでんのふるさとながわ

浜松市北区細江町中川

●車／東名高速道路浜松西ICより約20分、新東名高速道路浜松北ICより約35分

●電車／天竜浜名湖鉄道気賀高校駅下車

1/1 祝 ~ 1/3 水

お正月モウ オラッチェ祭

▲酪農王国オラッチェ／オラッチェ中庭
田方郡函南町丹那349-1
酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
●駐車場無料・入園料無料

毎年恒例の丹那牛乳のホットミルク無料振る舞い。みるくおしるこや福袋なども販売

丹那
邑番号
21
伊豆

1/3 水

田遊祭 五穀豊穡・家畜安全を祈願する神事芸能

▲小國神社 周智郡森町一宮3956-1 ※駐車場あり
園小國神社 ☎0538-89-7302

一の宮の郷
邑番号
18
西部

1/7 日 10:00~12:00

七草粥ふるまい 新春らいぶ

七草粥のふるまい、新春らいぶ(昔語り・読み語り・アコースティックライブ)

▲とうもろの里 掛川市山崎233
園NPO法人とうもろの会 ☎0537-48-0045
●直売所開催中

とうもろの里
邑番号
11
西部

1/10 水

宗鷹神社大祭 地域祭り

▲宗鷹神社 (池ノ谷キャンプ場近く)
園池ノ谷・閑蔵(代表:海野) ☎0547-59-2729

池の谷・閑蔵
邑番号
29
中部

1月上旬~2月中旬

蠟梅(ろうばい)見頃

蠟梅の花が見頃を迎える

▲アクティ森 周智郡周智郡森町
問詰1115-1
※駐車場あり
園アクティ森 ☎0538-85-0115



天方
邑番号
17
西部

1/13 土 9:30~

丹那盆地 ノルディックウォーキング

丹那盆地をノルディックウォーキングで歩く

▲酪農王国オラッチェ周辺 田方郡函南町丹那
園酪農王国株式会社(井口) ☎055-974-4192
●駐車場無料 ●参加費500円

丹那
邑番号
21
伊豆

1月中旬(未定)

タタキゴボウ料理体験

神社に伝わる料理親子体験

▲磐田市向笠小学校(料理教室)
磐田市向笠竹之内391-6 ※駐車場あり
園向笠地区菜の花環境システム推進協議会
☎0538-38-0527 ●見学のみ

とんぼの里
邑番号
02
西部

1/20 土

子どもかるた大会

小学生を対象に、中学・自治会の協働、カルタ取り、ビンゴゲーム他

▲田原交流センター 磐田市三ヶ野1045-3 ※駐車場あり
園田原交流センター ☎0538-35-4269 ●見学のみ

田原地区
邑番号
03
西部

2/3 土

節分祭 年男年女の奉仕者による豆まき行事

▲小國神社 周智郡森町一宮3956-1 ※駐車場あり
園小國神社 ☎0538-89-7302

一の宮の郷
邑番号
18
西部

12/1 金 ~ 25 日

オラッチェでお手軽クリスマスパーティー

手ぶらでクリスマスパーティー★クリスマスの飾りつけ、パーティーグッズはご用意。お好きなケーキ持ち込みOK

▲酪農王国オラッチェ／レストランオラッチェ

田方郡函南町丹那349-1
園酪農王国株式会社(渡辺) ☎055-974-4192
●3日前までに予約
参加費大人2000円子供1100円

丹那
邑番号
21
伊豆

12/1 金 ~ 1/31 水

竹灯籠でこち竹藪を彩るイベント

大久保地区の竹林を彩るNPO法人OHKUVUのメンバーが作成した竹灯籠の優しい灯りに包まれながら幻想的なひとときを過ごせる

▲緑の谷ごちそうテラスCoCoChi

浜松市西区大久保町1173 ※駐車場あり
園NPO法人OHKUVU(竹島・大関) ☎053-482-3768

竹林七輪竹藪の郷
邑番号
39
西部



12/9 土 ~ 2月

石部の灯り ウィンターイルミネーション

棚田の畦をLEDイルミネーションで飾り付ける

▲松崎町石部棚田 ※棚田展望台駐車場(無料)
園企画観光課 ☎0558-42-3964

赤坂田村百菜の郷
邑番号
09
伊豆

12月中・下旬

そば打ち体験

東山口のそば打ち名人によるそば打ち体験

▲JA掛川市東部配送センター (旧JA東山口支所)
園掛川市農業活性化やる気塾東山口地域塾
☎0537-27-0121 ●参加費無料

東山口・西山口
邑番号
06
西部

12月~3月

冬レタスのビニールトンネル風景

景観賞にも選ばれた田園風景が広がる

▲森町南部全域

園森町役場産業課 ☎0538-85-6316

森町南部
邑番号
16
西部



1/1 祝 未明AM5:00頃から(雨天中止)

粟ヶ岳山頂日の出の会と阿波々神社初詣出

手揉茶実演(手揉保存会)、甘酒・湯茶接待。新春の挨拶“空からおめでとう”のメッセージを付けて風船飛ばし

▲掛川市東山粟ヶ岳山頂休憩所周辺

園(株)茶文字の里 東山いづく処 ☎0537-27-2266
●甘酒・湯茶無料接待、手揉茶無料配布(数に限り有り)
●風船1個100円

茶文字の里東山
邑番号
04
西部

1/1 祝

初詣 大晦日から多くの初詣客で賑わう

▲小國神社 周智郡森町一宮3956-1 ※駐車場あり
園小國神社 ☎0538-89-7302

一の宮の郷
邑番号
18
西部



12月 December

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 天徳誕生
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月 January

	1 元日の日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月 February

		1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 立春の日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 富士山の日	24
25	26	27	28			

あなたのご意見を
お聞かせください

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県交通基盤部農地局農地保全課
FAX 054-221-2809
E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。
※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。
※個人情報は、連絡のため以外には使用いたしません。

1/5 金

応募締切

第3回静岡県農村の魅力フォトコンテスト

「農村の美を感じる瞬間」をテーマに作品募集。過去3年以内に静岡県内で撮影した未発表の写真が対象

静岡県農土地改良事業団体連合会
☎054-255-5151
●詳細はインターネットで検索「第3回静岡県農村の魅力フォトコンテスト」からダウンロード



1/13 土・14 日

10:00~16:00

ふじのくに食と花の都の祭典

「魅力体験! しずおかの食と花で生活を豊かに」をテーマに、食文化の体験や花の展覧会等が催される。「ふじのくに美しく品格ある邑」のブースでは邑の美しい映像を上映、お茶等を味わいながら楽しめる

■アクトシティ浜松
静岡県交通基盤部
農地局農地保全課
☎054-221-2713
●詳しくは「食と花の都の祭典」で検索



～2018年3月 日美旬感(ひびしゅんかん)

テレビ静岡「てっぺん(毎週月・金16:45~17:53)」にて「ふじのくに美しく品格のある邑」を中心に県内農山村集落の紹介番組を放送

静岡県交通基盤部
農地局農地保全課
☎054-221-2713



随時

Youtube

「ふじのくに美しく品格のある邑」チャンネルにてドローン映像を発信

企業との連携により「ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合」にて、邑のドローン映像を発信。今年度中に四季折々の10邑のダイナミックな空撮映像を随時公開中

静岡県交通基盤部農地局農地保全課
☎054-221-2713

アドレス <https://www.youtube.com/user/fujinokunimura>



2/18 日 「大寒謝祭」が開催され、しし鍋、五平餅などの地場産品が振る舞われる

道の駅「くま水車」の里

浜松市 天竜区熊1976-1
園特定非営利活動法人 夢未来くま(代表:大石)
☎053-929-0636

夢未来くま
邑番号 21
西部

2/18 日

手作り燗製の作成

燗製を桜チップと竹チップで大久保野菜と浜名湖の魚介などの燗製を作成

緑の谷ごちそうテラスCoCoChi

浜松市西区大久保町1173 ※駐車場あり
園NPO法人OHKUV(竹島・大関) ☎053-482-3768
●参加費:大人2000円(11歳~)、子供1000円(3~10歳)

森竹林と極旨野菜の里
邑番号 39
西部

2/24 土 (予備日2/25 日)

10:00~20:00

富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り

平成棚田に3776本の竹灯籠を灯す。
点灯ボランティアを募集

■富士宮市原 平成棚田

※当日会場周辺を交通規制します
※白糸自然公園駐車場を利用(無料)
園実行委員長 酒井良則 ☎090-5606-0039
詳細はホームページ・Facebook「白糸の里」

白糸の里
邑番号 16
東部



毎月第3 日 9:00~9:30

恩地町みどり朝市

地元の農産物販売

■恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443 ※駐車場あり
園地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会
(代表:見野) ☎053-426-2888

地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会
邑番号 19
西部

毎月第2・第4 日

緑側カフェ

季節ごとのお茶請けを用意。農園の緑側でのんびりしたひとときを

■静岡市葵区 大沢地区

園おおさわ振興会(内野)
☎054-292-2656
●お休み料300円

大沢地会
邑番号 04
中部



年中受付 11:00~12:00受付

しいたけ狩り

しいたけ狩り体験(その場で食事可)

■てんでんゴーしぶ川

浜松市北区引佐町渋川237-1 ※駐車場あり
園NPO法人 大好き渋川 てんでんゴーしぶ川
☎053-545-0452 ●3日前までに申込

大好き渋川
邑番号 23
西部

通年

竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m、棚田の緑と遠州灘のコントラスト

■竜ヶ岩洞(集合場所) ※駐車場あり

浜松市北区引佐町田畑193付近
園竜ヶ岩洞(小野寺) ☎053-543-0108
●オープンデッキ、トイレ、駐車場あり

石山と西四村の里
邑番号 30
西部



2/4 日 9:30~14:30

上野の里まつり 酒蔵めぐり

牧野酒造・富士正酒造・土井ファームの三拠点をめぐる上野の里まつり酒蔵めぐり

■牧野酒造

富士宮市下条1037 ☎0544-58-1188

■富士正酒造

富士宮市下条642-1 ☎0544-52-0313

■土井ファーム

富士宮市下条806-1 ☎0544-58-7078

●参加費無料

イベント紹介ホームページをご覧ください
<http://uenohills.com/>

南条の里
邑番号 17
東部

2/4 日

田原芸能まつり

歌、踊り、楽器、児童・園児の遊戯等の発表会

■田原小学校体育館

磐田市三ヶ野1030-1 ※駐車場あり
園田原交流センター ☎0538-35-4269 ●見学のみの参加費500円

田原地会
邑番号 03
西部

2/10 土 9:30~

丹那盆地 ノルディックウォーキング

丹那盆地をノルディックウォーキングで歩く

■酪農王国オラッチェ周辺

田方郡函南町丹那 ※駐車場無料
園酪農王国株式会社(井口)
☎055-974-4192 ●参加費500円

丹那
邑番号 21
伊豆

2/10 土・11 日 祝・12 月 休

おいもフェスティバル

芋煮やいももちなど、おいもづくしの3日間

■酪農王国オラッチェ/オラッチェ中庭

田方郡函南町丹那 ※駐車場無料
園酪農王国株式会社 ☎055-974-4192 ●入園料無料

丹那
邑番号 21
伊豆

2/10 土 ~ 3/10 土

みなみの桜と菜の花まつり

邑周辺の河川沿いで河津桜が開花

■南伊豆町湊(日野地区)、下賀茂周辺

※駐車場あり(協力金:
普通車500円、
大型車2,500円)
園南伊豆町観光協会
☎0558-62-0141

みなみの百姓達の畑
邑番号 07
伊豆



2/11 日 10:30~

菜の花結婚式

「みなみの桜と菜の花まつり」に合わせ、同邑にて一面の黄色いじゅうたん(菜の花畑)の中で結婚式が行われる

■賀茂郡南伊豆町湊(日野地区)周辺

※駐車場あり(協力金:普通車500円、大型車2,500円)
園南伊豆町観光協会 ☎0558-62-0141
●入園料無料

みなみの百姓達の畑
邑番号 07
伊豆

2/17 土 ~ 3/14 水

東大山河津さくら祭り

花川沿い約1キロメートルにわたる350本の河津さくら。地元農産物や食事の販売も予定

■浜松市西区大山町 東大山地区沿い

※駐車場あり(約200台)
園和地ふるさと会(小林) ☎090-7912-6462

和地ふるさと会
邑番号 20
西部



季刊誌「むらサポ」

vol.16

2017

冬



2017年12月10日発行
●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
静岡県交通基盤部農地局農地保全課 ☎ 054-221-2714 FAX054-221-2809

し ず お か
農 山 村 サ ポ ー タ ー

むらサポ 募集



活動しながら、
味わいながら、
応援しよう！
感動しながら、



「むらサポ」は「静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこう」という静岡県民によるサポーターズクラブ。どなたでもご登録いただけます。

- 農山村の祭りやイベント、おいしい食べ物など、旬な情報満載のメールマガジンを配信。
- 静岡県の美しく豊かな農山村を守る地域の取組みを紹介します。
- 地域とともに魅力的な農山村を創るボランティアの情報をお届けします。

農山村の皆さまからの旬な情報もおまちしています！「むらサポ」情報登録フォームからエントリーしてください。

農山村の旬な情報満載!まずはサイトをチェック!

URL : www.shizuoka-murasapo.net/ Facebook : www.facebook.com/shizuokamurasapo/

むらサポ

検索



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook

ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』

無料